

地下水バイパス揚水井のくみ上げにおける一時貯留タンク に対する評価結果について(その2)

<参考資料>
2016年9月7日
東京電力ホールディングス株式会社

【各揚水井のトリチウム濃度】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No. 10揚水井 運転状況
H27. 11. 12 (木)	6.9	/	12	/	50	/	37	/	※1	2000	720	/	汲み上げ中
H27. 11. 16 (月)	/	8.4	/	24	/	66	/	※1	/	2800	/	220	汲み上げ中
H28. 7. 21 (木)	7.7	/	8.2	/	49	/	※1	/	380	1900	860	/	汲み上げ中
H28. 7. 25 (月)	/	12	/	22	/	57	/	34	/	2000	/	※1	汲み上げ中
H28. 7. 28 (木)	5.2	/	7.7	/	49	/	※1	/	470	※1	850	/	停止中
H28. 8. 1 (月)	/	9.6	/	21	/	54	/	36	/	※1	/	330	停止中
H28. 8. 4 (木)	5.5	/	8.8	/	50	/	※1	/	470	※1	890	/	停止中
H28. 8. 8 (月)	/	9.3	/	20	/	53	/	33	/	※1	/	320	停止中
H28. 8. 11 (木)	6.9	/	11	/	46	/	26	/	460	※1	890	/	停止中
H28. 8. 15 (月)	/	6.6	/	18	/	52	/	32	/	※1	/	310	停止中
H28. 8. 18 (木)	4.8	/	6.6	/	47	/	28	/	490	※1	870	/	停止中
H28. 8. 22 (月)	/	11	/	18	/	54	/	35	/	※1	/	280	停止中
H28. 8. 25 (木)	8.9	/	11	/	50	/	27	/	※1	※1	900	/	停止中
H28. 8. 29 (月)	/	9.7	/	21	/	56	/	49	/	※1	/	260	停止中
H28. 9. 1 (木)	4.8	/	7.0	/	44	/	28	/	※1	1900	790	/	汲み上げ中
①H28. 9. 5 (月) ※2	4.8	10	7.0	26	44	53	28	60	490	1800	790	220	汲み上げ中
②トリチウム上昇傾向評価用	4.8	10	7.0	26	44	53	28	60	490	2600	790	220	

※1 点検・清掃により採取中止

※2 サンプルングを実施していない揚水井については、前回の分析結果を採用。

【各揚水井の汲み上げ比率】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	計
③汲み上げ比 ※3	0.23	0.13	0.07	0.16	0.01	0.02	0.15	0.07	0.00	0.06	0.04	0.07	1.00

※3 No. 1~8、10~12: 9/6(火)~9/7(水)の実績をもとに算出。No. 9: 点検・清掃のため揚水停止。

【評価結果(一時貯留タンクのトリチウム濃度)】

	一時貯留タンク内 トリチウム濃度												
H28. 7. 25 (H28. 7. 27報告値)	1.9	1.6	0.6	3.7	0.8	1.0	0.0	2.0	61.3	0.0	36.0	16.4	125.3
H28. 9. 1 (H28. 9. 6報告値)	1.1	1.2	0.5	3.4	0.5	1.1	4.1	3.8	0.0	117.0	33.6	18.6	184.7
H28. 9. 5 (①×③)	1.1	1.3	0.5	4.1	0.5	1.0	4.1	4.4	0.0	107.1	33.1	15.6	172.8
トリチウム上昇傾向評価用 (②×③) ※4	1.1	1.3	0.5	4.1	0.5	1.0	4.1	4.4	0.0	154.7	33.1	15.6	220.4

※4 「トリチウム上昇傾向評価用」とは、2015/11/12から11/16までの上昇傾向が継続すると仮定したトリチウム濃度を設定し評価したもの